

## 6月3日：VN指数は再び反発

VN指数は0.73%高の881.17ポイントで水曜日の取引を終えた。銀行株が大きく上昇した。

火曜日には0.44%ほどの下落をしていたが、VN指数は再び上昇に転じた。

アナリストらはVN指数が870-880ポイントに近づいたときには投資家が利益をかくしてする動きになることで指数が上下するだろうと予想していた。

ホーチミン取引所のVN指数は203銘柄が上昇し157銘柄が下落した。出来高は10%減少し売買代金は5.4兆ドンであった。しかし先月の平均よりは多い水準であった。

VN30指数は0.68%高で、23銘柄が上昇、5銘柄のみが下落した。

HDバンクが大きく上昇、6.9%高のストップ高となった。ベティンバンク(CTG)がそれに続いて2.3%高、ペトロベトナムガス(GAS)も2.1%上昇をした。

ベトコムバンク(VCB)は1.5%高、BIDV銀行(BID)も1.1%高となった。軍隊商業銀行(MBB)は0.8%高となった。

ビンコムリテール(VRE)は1.8%高、FPTグループ(FPT)は1.4%高となった。サコムバンク(STB)は1.4%高、ペトロベトナムパワー(POW)は1%高となった。

その他の民間銀行も上昇、テクコムバンク(TCB)は0.9%高、VPバンク(VPB)は0.8%高、エクシムバンク(EIB)は0.3%高となった。

不動産・建設セクターはまちまちであった。コテコンズ建設(CTD)、FLCファロス建設(ROS)は6.4%、5.6%安となった。ビンホームズ(VHM)とノバランド不動産(NVL)はそれぞれ0.1、0.2%高となった。

ビングループ(VIC)は0.1%高で取引を終えた。

サイゴンビール(SAB)は1.6%安、ベトジェット航空(VJC)は0.8%安、ホアファットグループ(HPG)も0.4%安となった。

一方、ハノイ取引所のHNX指数は2.51%高となりUPCoM指数も0.63%高となった。

外国人投資家は 640 億ドンの売り越しでバオベトホールディングス (BVH) に売りが集中した。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。